

2024年3月25日

株式会社 千葉銀行

第一共創建設株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、第一共創建設株式会社(代表取締役 鈴木 嘉成、本社:千葉県君津市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の第一共創建設株式会社は、千葉県、東京都及び神奈川県を中心に、造成やそれに伴う排水管等の敷設、各種外構工事などの土木工事全般や、大型プラントにおいて各種設備の新設・維持保全を行う整備鍛冶事業を展開しています。20年以上の経験を持つベテラン作業員を筆頭に、「素早く」「正確」「安全に」をモットーとして作業に当たっており、高い技術力と、現場の状況に応じた柔軟な対応力を強みとしています。質の高い施工を提供することで、人々の安全で豊かな生活を強固に支えているほか、サステナブルな経営にも取り組んでおり、社員が働きやすい環境を整えている企業として、千葉県の「“社員いきいき!元気な会社”宣言企業」に登録されています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	第一共創建設株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2031年度までに2022年度 ^{※2} 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年12月~2023年11月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績16.922(t-CO2/億円)

以上